

生成AI時代の 教育デジタル化とデータサイエンス

人口減少下で明らかにこれまでの30年とは異なる様相の30年の入り口に立っている今、私たちは教育のデジタル化推進と、到来するAI時代への対応という大きな課題に直面しています。また、こうした環境下において、行政や教育含めた各種公共サービスにおけるデジタル化、およびデータ活用と生産性向上は、持続可能な社会づくりに必要不可欠なものとなっています。本講演会ではこうしたデジタル行財政改革について総論を学ぶとともに、デジタル化により政策をデータで語ることの価値、いわゆるEBPMやオープンデータといったテーマの重要性と、今後の推進の在り方について考えていきます。

講師：

吉田 宏平

内閣官房デジタル行財政改革会議事務局次長

ファシリテーター：

庄司 昌彦

本学社会学部メディア社会学科教授・武蔵学園データサイエンス研究所副所長

2024年**3月27日**(水) 18:30-20:00

Program

- 18:30~18:35 池田康夫所長より開会挨拶
18:35~19:35 第一部 吉田宏平氏による講演
19:35~19:55 第二部 ディスカッション

オンライン(Zoom)開催 参加無料

参加お申込み <<3月22日(金)申込〆切>>

武蔵学園データサイエンス研究所ウェブサイトからお申込みください。

<https://www.musashigakuen.jp/news/20240301-01.html>